

令和5(2023)年度

静岡大学大学院
人文社会科学研究科修士課程
学生募集要項

比較地域文化専攻・経済専攻

外国人留学生入試(指定校推薦)

令和5年(2023)10月期入学



静岡大学

【目 次】

	(頁)
・ 静岡大学の理念と目標	1
・ 人文社会科学研究科アドミッション・ポリシー	2
・ 静岡大学大学院人文社会科学研究科の理念	3

【募集要項】

・ 比較地域文化専攻	4
・ 経済専攻	11
・ 指定出願書類一式	別添

静岡大学の理念と目標

「自由啓発・未来創成」

この理念は、教育だけでなく、なにごとにもとらわれない自由な発想に基づく独創的な研究、相互啓発的な社会との協働に不可欠であり、時代を越えて受け継がれるべきものです。静岡大学の学生・教職員は、このような認識の下で、教育、研究、社会連携・産学連携、国際連携の柱として、「自由啓発」の理念を引き続き高く掲げ、共に手を携えて地域の課題、さらには地球規模の諸問題に果敢にチャレンジするとともに、人類の平和と幸福を絶えず追求し、希望に満ちた未来を創り出す「未来創成」に全力を尽くします。

静岡大学は、以上のような意味での「自由啓発・未来創成」の理念のもと、静岡県に立地する総合大学として、地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していきます。

詳しくは <https://www.shizuoka.ac.jp/outline/vision/document/manifesto.pdf> を参照ください。

人文社会科学研究科 アドミッション・ポリシー

1. 育てる人間像

個別領域を越えた学際的・総合的な学習と研究を通じ、広い視野と実践的学識・素養をもつ高度専門職業人と、地域の課題にリーダーとして取り組み、改善策を提案し、地球の未来にも関心をもつ人材、分裂と衝突の時代を、共生と調和の時代に変えていく応用能力をもつ人材を育成します。

2. 目指す教育

人文社会科学研究科は、専門性と学際性、国際性と地域性を兼ね備えた高度専門職業人を養成します。

3. 求める学生像

対人援助の実践や社会政策、地域文化の創造や国際的コミュニケーション、企業経営や公共政策といった分野で地域社会や国際社会が抱える諸問題に積極的に取り組む意欲をもち、人文社会科学の各分野に関連する研究や実践を展開する意思を有する人の入学を期待します。

4. 入学に必要とされる資質・能力

学力検査（筆記試験又は論文審査）及び面接により、各専攻での学習と研究を開始するのに必要な専門知識、読解力、分析力、構想力、批判的・論理的思考力、及び問題意識、意欲、適性を評価します。

※各専攻の「入学者選抜の基本方針」及び「判定方法」については、[下記URL](#)をご参照ください。

https://www.shizuoka.ac.jp/education/policy/policy_g/hss_g/#a04

静岡大学大学院人文社会科学研究科の理念

静岡大学大学院人文社会科学研究科は、専門性、学際性、国際性及び地域性を兼ね備えた高度専門職業人の養成を目的としています。

これからの社会では、国際化、情報化、高齢化などが進むとともに、文化現象及び社会現象におけるいっそうの多様化と個性化が進行することでしょう。そのような社会的変化に的確に対応できる人材を養成するために、臨床人間科学専攻、比較地域文化専攻及び経済専攻の3専攻を設置し、それぞれの特色を生かして、総合的思考能力と実践的応用能力とを涵養します。

【臨床人間科学専攻】

臨床人間科学専攻は、保健・医療・福祉・教育・行政・NPO・市民運動など対人援助の実践や社会政策の分野で、ケア・援助・支援・政策のあり方を探り実践的に活動しうる高度専門職業人の育成を目指しています。

そのため、臨床人間学・臨床心理学・臨床社会学・臨床身体運動学など広義の臨床人間科学の総合的な学習と研究を通じて、幅広い教養を身につけると同時に、援助実践、社会活動、政策提言のための専門的な知識と技能及び調査・研究の能力を養います。

【比較地域文化専攻】

比較地域文化専攻は、地域文化を継承・創造する能力と国際的コミュニケーション力を涵養し、地域に密着しながらも幅広い視野をもつ高度専門職業人の養成を目指します。

そのため、哲学・文化人類学・歴史学・文学・言語学といった人文学領域のディシプリンに基づき、多地域にわたる共時的あるいは通時的な社会文化現象や言語文化現象の探究を通じて、現代的諸問題への応用性も備えた研究能力を養います。

【経済専攻】

企業経営のグローバル化・情報化に伴い、現代企業をとりまく国際経済環境を総合的に理解し、経営管理・企業情報などに関する諸問題を解決する能力が重要となっています。また、地域の行政需要の高度化や個性化の要請に対応して地域の公共政策の面で、地域経済に関する総合的判断能力や政策立案能力をもつ人材が求められています。

経済専攻は、上記の社会的要請にこたえるため、経済学・経営学分野における高度で専門的な分析能力・応用能力をもつとともに、これらの個別領域を越えた学際的・総合的な実践的学識・素養をもつ人材の養成を教育方針としています。

【比較地域文化専攻】

1 募集専攻および人員

比較地域文化専攻 若干名

2 試験日程

令和5年（2023年）1月6日（金）面接試験

3 出願締切

令和4年（2022年）12月2日（金）本学必着

4 選抜方法

入学者の選抜は、提出書類に基づく面接評価（100点）で行います。

（1）面接会場

＜日本国外の受験者＞

スカイプによる面接（指定校）

＜特別聴講学生等として本学に在学中の受験者＞

直接面接（本研究科）

* 詳細な試験時間と試験場は受験者に後日通知します。

（2）審査基準

出願時に提出された研究計画書に基づき、専門分野に関する知識を問い、併せて日本語能力を審査します。

5 出願資格

令和5年9月末日をもって、下記の（1）～（4）の全てに該当する者

（1）日本国籍を有していない。

（2）以下の大学を令和5年（2023年）9月までに卒業または卒業見込みの者。

① 東華大学

（3）令和5年（2023年）9月までに、外国において、学校教育における16年の課程を修了または修了見込みの者。

（4）日本語能力試験（N1）に合格している、または令和5年（2023年）6月までに合格見込みの者。なお、不合格の場合には入学は許可されない。

6 出願手続

(1) 出願に必要な書類等は下記のとおりです。

① 入学志願票

本研究科所定の用紙を使用してください。

② 卒業（見込）証明書

様式随意（コピー不可、日本語訳を添付してください。）

*所属大学の学長（学部長）または学校長が作成し、厳封したもの。

③ 成績証明書

様式随意（コピー不可、日本語訳を添付してください。）

*所属大学の学長（学部長）または学校長が作成し、厳封したもの。

④ 推薦書

所属大学の指導教員の推薦書（様式随意）。日本語または英語で記したもの。

⑤ 研究計画書

本研究科所定の用紙に、受験理由と研究計画とを分けて、日本語で記入してください。

⑥ 〈入学検定料〉 外国送金依頼書の写し

⑦ 日本語能力を証明する書類

日本語能力試験（N1）の成績証明書の写し。

N1を受験中の者は、受験票の写し（試験結果が届き次第、成績証明書の写しを提出すること）

(2) 各種手続き等の窓口

入学試験・入学手続等の窓口は、在籍もしくは卒業した大学の担当部署となります。関係書類の提出・受取等は担当部署にておこなってください。各大学の担当部署は下記のとおりです。

①東華大学 外国語学院日本語学科 孫若聖研究室

*なお、交換留学等ですでに本学に在籍中の場合には、本学人文社会科学部学務係が窓口となります。

7 障害等のある入学志願者の受験特別措置

在籍校または出身校の上記6（2）の担当部署をつうじて静岡大学人文社会科学部学務係まで事前にお問い合わせください。

8 出願書類請求及び提出先等

〒422-8529

静岡県静岡市駿河区大谷836

静岡大学人文社会科学部学務係

*なお、出願書類等は下記ウェブサイトからダウンロードできます。

(静岡大学人文社会科学部) <https://www.hss.shizuoka.ac.jp/>

9 注意事項

- (1) 出願後は、いかなる理由があっても出願事項の変更は認められません。
- (2) 本研究科の選抜方法及び出願資格に関して照会する場合には、前記6(2)の担当部署にお問い合わせください。

10 国際交流会館

本学には、外国人留学生の居住施設として国際交流会館があります。国際交流会館への入居条件等は下記のとおりです。ただし、満室のため、入居できない場合があります。

(1) 申請資格

本学に在学する外国人留学生、本学で受入れを行なっている外国人研究者

(2) 募集する居室

単身室 (ルームシェア型) 55室、(個室型) 2室

夫婦室 1室、家族室 2室

(3) 入居可能な期間

令和5年10月1日～令和6年9月の所定の日

※施設の入居状況により期間延長が認められる場合がある。

(4) 提出書類

- ・入居許可申請書
- ・健康診断書
- ・アンケート

*詳細は、入学手続の際に案内します。

11 大学入試成績情報の提供

当該年度の修士課程における受験者で、不合格者に対して試験成績の開示申請を令和5年4月17日(月)～令和5年5月17日(水)まで受け付けます。詳細は前記6(2)の担当部署をつうじてお問い合わせください。

12 合格発表および入学手続

(1) 合格発表について

令和5年(2023年)2月6日(月)午後2時(日本時間)

*在籍または卒業大学の担当部署へ通知するとともに、静岡大学人文社会科学部ウェブサイトに掲載します。

- (2) 入学手続き等の詳細については、在籍または卒業大学の担当部署に別途通知します。

1.3 入学料及び授業料

入学料 282,000 円〈令和4年度実績額〉

授業料 半期分 267,900 円（年額 535,800 円）〈令和4年度実績額〉

- (1) 入学料は上記の入学手続きの際に納入してください。
後期分（令和5年10月1日～令和6年3月31日）の授業料については、令和5年10月1日から同年10月31日までに納入してください。
- (2) 入学料はいかなる理由があっても返還しません。
- (3) 本学では、文部科学省の定める標準額に準拠することとしています。
- (4) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

1.4 入学検定料関係

- (1) 検定料：30,000 円

- (2) 本国から送金される方

金融機関で検定料（額面 30,000 円・日本円）を次の要領に従って本国の金融機関より送金してください。その際、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。

*通貨は日本円を指定してください。他の通貨では受け取れません。

*指定口座への入金額が 30,000 円になるよう、あらゆる手数料（換金手数料、日本国内での引落手数料等含む）はすべて依頼人が負担してください。

（入金時に金融機関窓口にてその旨申し出てください▶例「この送金にかかる手数料については、送り人負担でお願いします。」）

*入金前に必ず入金日時を前記 6（2）の担当部署をつうじて静岡大学人文社会科学部学務係までご連絡ください。

<送金要領>

送金の種類：電信送金

振込の方法：通知払

支払銀行手数料：依頼人負担

送金金額：30,000 円

送金目的：検定料

連絡事項：志願者本人の氏名

送金先：次の銀行口座に送金してください。

受取銀行：スルガ銀行(SURUGA BANK) (Swift コード：SRFXJPJT)

支店名：静岡東支店(SHIZUOKAHIGASHI BRANCH)

銀行住所等：〒422-8021

静岡県静岡市駿河区小鹿 923-1

Tel. +81-54-288-7911

口座番号：普通預金 1 7 0 2 2 0 3

受取人名：国立大学法人静岡大学

受取人住所：〒422-8529

静岡県静岡市駿河区大谷 836

(836, Ohya, Suruga-ku, Shizuoka-Shi, Shizuoka-Ken)

(3) すでに日本に在住の方

振込場所：郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口

（注）ゆうちょ銀行以外の銀行からの払い込みはできません。

払込方法：同封の払込取扱票により必ず窓口で払い込んでください。

A T M（現金自動預払機）は利用しないでください。

（注）・払込取扱票の「ご依頼人」欄（3カ所）に住所、氏名等を、黒又は青色のボールペンで正確に必ず記入してください。

・「振替払込受付証明書」を郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口から受け取る際には、必ず日付印の押印を確認してください。

・「払込受領証」は、受験票を受け取るまでは大切に保存ください。

(4) 振替払込受付証明書：「〈入学検定料〉振替払込受付証明書」貼付用紙の所定欄に貼り付け、他の出願書類とともに提出してください。

(5) 払込後の返還

○ 検定料の返還について

払込後の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

① 検定料を払い込んだが、本学大学院に出願しなかった場合

② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

③ 出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった場合

○ 返還する検定料の金額

志願者本人の申し出により二重払い込み分又は全額を返還します。

○ 検定料の返還請求の方法

上記の①又は②に該当する場合は、便せん等を使って、次の1～8を明記した検定料返還請求書を作成し、必ず「振替払込受付証明書（入学検定料受付証明書）」又は「払込金受領証」を添付して、令和4（2022）年12月9日（金）〔必着〕までに、前記6（2）の担当部署をつうじて静岡大学人文社会科学部学務係までご連絡ください。

③の場合は出願書類返却時に、「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上郵送してください。

なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。

静岡大学大学院入学検定料返還請求書

- 1 返還請求の理由
- 2 入試区分（外国人留学生入試（指定校推薦））
- 3 出願しようとした大学院研究科専攻名
- 4 氏名（フリガナ）
- 5 現住所
- 6 連絡先電話番号
- 7 返還請求額
- 8 返還金振込先
 - ・金融機関名、支店名
 - ・預金種別（当座・普通）、口座番号
 - ・口座名義人（フリガナ）
 - ・口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

<大規模災害に被災した入学志願者の入学検定料等の特別措置について>
大規模災害に被災した志願者の入学検定料について、志願者からの免除申請に基づき入学検定料の全額を免除又は返還します。

詳しくは、専用サイト

(<https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/guide/tokubetsusochi.html>)をご覧ください。

1.5 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。
- (2) 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。

1 6 安全保障輸出管理について

静岡大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「静岡大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「静岡大学安全保障輸出管理規則」

静岡大学規則集

<https://reiki.adb.shizuoka.ac.jp/aggregate/catalog/index.htm>

第 2 章 組織・運営>静岡大学安全保障輸出管理規則

経済産業省「安全保障貿易管理」

<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

ENGLISH PAGE <https://www.meti.go.jp/policy/anpo/englishpage.html>

【経済専攻】

1 募集専攻および人員

経済専攻 若干名

2 試験日程

令和5年（2023年）1月6日（金）面接試験

3 出願締切

令和4年（2022年）12月2日（金）本学必着

4 選抜方法

入学者の選抜は、提出書類に基づく面接評価（100点）で行います。

（1）面接会場

<日本国外の受験者>

スカイプによる面接（指定校）

<特別聴講学生等として本学に在学中の受験者>

直接面接（本研究科）

* 詳細な試験時間と試験場は受験者に後日通知します。

（2）審査基準

出願時に提出された研究計画書に基づき、専門分野に関する知識を問い、併せて日本語能力を審査します。

5 出願資格

令和5年9月末日をもって、下記の（1）～（4）の全てに該当する者

（1）日本国籍を有していない。

（2）以下の大学を令和5年（2023年）9月までに卒業または卒業見込みの者。

① 東華大学

（3）令和5年（2023年）9月までに、外国において、学校教育における16年の課程を修了または修了見込みの者。

（4）日本語能力試験（N1）に合格している、または令和5年（2023年）6月までに合格見込みの者。なお、不合格の場合には入学は許可されない。

6 出願手続

(1) 出願に必要な書類等は下記のとおりです。

① 入学志願票

本研究科所定の用紙を使用してください。

② 卒業（見込）証明書

様式随意（コピー不可、日本語訳を添付してください。）

*所属大学の学長（学部長）または学校長が作成し、厳封したもの。

③ 成績証明書

様式随意（コピー不可、日本語訳を添付してください。）

*所属大学の学長（学部長）または学校長が作成し、厳封したもの。

④ 推薦書

所属大学の指導教員の推薦書（様式随意）。日本語または英語で記したもの。

⑤ 研究計画書

本研究科所定の用紙に、受験理由と研究計画とを分けて、日本語で記入してください。

⑥ <入学検定料> 外国送金依頼書の写し

⑦ 日本語能力を証明する書類

日本語能力試験（N1）の成績証明書の写し。

N1を受験中の者は、受験票の写し（試験結果が届き次第、成績証明書の写しを提出すること）

(2) 各種手続き等の窓口

入学試験・入学手続等の窓口は、在籍もしくは卒業した大学の担当部署となります。関係書類の提出・受取等は担当部署にておこなってください。各大学の担当部署は下記のとおりです。

①東華大学 外国語学院日本語学科 孫若聖研究室

*なお、交換留学等ですでに本学に在籍中の場合には、本学人文社会科学部学務係が窓口となります。

7 障害等のある入学志願者の受験特別措置

在籍校または出身校の上記6（2）の担当部署をつうじて静岡大学人文社会科学部学務係まで事前にお問い合わせください。

8 出願書類請求及び提出先等

〒422-8529

静岡県静岡市駿河区大谷836

静岡大学人文社会科学部学務係

*なお、出願書類等は下記ウェブサイトからダウンロードできます。

(静岡大学人文社会科学部) <https://www.hss.shizuoka.ac.jp/>

9 注意事項

- (1) 出願後は、いかなる理由があっても出願事項の変更は認められません。
- (2) 本研究科の選抜方法及び出願資格に関して照会する場合には、前記6(2)の担当部署にお問い合わせください。

10 国際交流会館

本学には、外国人留学生の居住施設として国際交流会館がある。国際交流会館への入居条件等は下記のとおりです。ただし、満室のため、入居できない場合があります。

(1) 申請資格

本学に在学する外国人留学生、本学で受入れを行なっている外国人研究者

(2) 募集する居室

単身室 (ルームシェア型) 55室、(個室型) 2室

夫婦室 1室、家族室 2室

(3) 入居可能な期間

令和5年10月1日～令和6年9月の所定の日

※施設の入居状況により期間延長が認められる場合がある。

(4) 提出書類

- ・入居許可申請書
- ・健康診断書
- ・アンケート

*詳細は、入学手続の際に案内します。

11 大学入試成績情報の提供

当該年度の修士課程における受験者で、不合格者に対して試験成績の開示申請を令和5年4月17日(月)～令和5年5月17日(水)まで受け付けます。詳細は前記6(2)の担当部署をつうじてお問い合わせください。

12 合格発表および入学手続

(1) 合格発表について

令和5年(2023年)2月6日(月)午後2時(日本時間)

*在籍または卒業大学の担当部署へ通知するとともに、静岡大学人文社会科学部ウェブサイトに掲載します。

- (2) 入学手続き等の詳細については、在籍または卒業大学の担当部署に別途通知し

ます。

1.3 入学料及び授業料

入学料 282,000 円〈令和4年度実績額〉

授業料 半期分 267,900 円（年額 535,800 円）〈令和4年度実績額〉

- (1) 入学料は上記の入学手続きの際に納入してください。
後期分（令和5年10月1日～令和6年3月31日）の授業料については、令和5年10月1日から同年10月31日までに納入してください。
- (2) 入学料はいかなる理由があっても返還しません。
- (3) 本学では、文部科学省の定める標準額に準拠することとしています。
- (4) 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

1.4 入学検定料関係

- (1) 検定料：30,000 円

- (2) 本国から送金される方

金融機関で検定料（額面 30,000 円・日本円）を次の要領に従って本国の金融機関より送金してください。その際、必ず外国送金依頼書のコピーを出願書類とともに提出してください。

* 通貨は日本円を指定してください。他の通貨では受け取れません。

* 指定口座への入金額が 30,000 円になるよう、あらゆる手数料（換金手数料、日本国内での引落手数料等含む）はすべて依頼人が負担してください。

（入金時に金融機関窓口にてその旨申し出てください▶例「この送金にかかる手数料については、送り人負担でお願いします。」）

* 入金前に必ず入金日時を前記 6（2）の担当部署をつうじて静岡大学人文社会科学部学務係までご連絡ください。

<送金要領>

送金の種類：電信送金

振込の方法：通知払

支払銀行手数料：依頼人負担

送金金額：30,000 円

送金目的：検定料

連絡事項：志願者本人の氏名

送金先：次の銀行口座に送金してください。

受取銀行：スルガ銀行(SURUGA BANK) (Swift コード：SRFXJPJT)

支店名：静岡東支店(SHIZUOKAHIGASHI BRANCH)

銀行住所等：〒422-8021

静岡県静岡市駿河区小鹿 923-1

Tel. +81-54-288-7911

口座番号：普通預金 1 7 0 2 2 0 3

受取人名：国立大学法人静岡大学

受取人住所：〒422-8529

静岡県静岡市駿河区大谷 836

(836, Ohya, Suruga-ku, Shizuoka-Shi, Shizuoka-Ken)

(3) すでに日本に在住の方

振込場所：郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口

（注）ゆうちょ銀行以外の銀行からの払い込みはできません。

払込方法：同封の払込取扱票により必ず窓口で払い込んでください。

A T M（現金自動預払機）は利用しないでください。

（注）・払込取扱票の「ご依頼人」欄（3カ所）に住所、氏名等を、黒又は青色のボールペンで正確に必ず記入してください。

・「振替払込受付証明書」を郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口から受け取る際には、必ず日付印の押印を確認してください。

・「払込受領証」は、受験票を受け取るまでは大切に保存ください。

(4) 振替払込受付証明書：「〈入学検定料〉振替払込受付証明書」貼付用紙の所定欄に貼り付け、他の出願書類とともに提出してください。

(5) 払込後の返還

○ 検定料の返還について

払込後の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。

① 検定料を払い込んだが、本学大学院に出願しなかった場合

② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

③ 出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった場合

○ 返還する検定料の金額

志願者本人の申し出により二重払い込み分又は全額を返還します。

○ 検定料の返還請求の方法

上記の①又は②に該当する場合は、便せん等を使って、次の1～8を明記した検定料返還請求書を作成し、必ず「振替払込受付証明書（入学検定料受付証明書）」又は「払込金受領証」を添付して、令和4（2022）年12月9日（金）（金）〔必着〕までに、前記6（2）の担当部署をつうじて静岡大学人文社会科学部学務係までご連絡ください。

③の場合は出願書類返却時に、「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上郵送してください。

なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。

静岡大学大学院入学検定料返還請求書

- 1 返還請求の理由
- 2 入試区分（外国人留学生入試（指定校推薦））
- 3 出願しようとした大学院研究科専攻名
- 4 氏名（フリガナ）
- 5 現住所
- 6 連絡先電話番号
- 7 返還請求額
- 8 返還金振込先
 - ・金融機関名、支店名
 - ・預金種別（当座・普通）、口座番号
 - ・口座名義人（フリガナ）
 - ・口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

＜大規模災害に被災した入学志願者の入学検定料等の特別措置について＞

大規模災害に被災した志願者の入学検定料について、志願者からの免除申請に基づき入学検定料の全額を免除又は返還します。

詳しくは、専用サイト

(<https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/guide/tokubetsusochi.html>)をご覧ください。

1.5 個人情報の取り扱い

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。
- (2) 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収に関する業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。

1 6 安全保障輸出管理について

静岡大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「静岡大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「静岡大学安全保障輸出管理規則」

静岡大学規則集

<https://reiki.adb.shizuoka.ac.jp/aggregate/catalog/index.htm>

第 2 章 組織・運営＞静岡大学安全保障輸出管理規則

経済産業省「安全保障貿易管理」

<https://www.meti.go.jp/policy/ampo/gaiyou.html>

ENGLISH PAGE <https://www.meti.go.jp/policy/ampo/englishpage.html>

研究計画書

氏 名		入 試 区 分	外国人留学生入試（指定校推薦）
志望する専攻名	比較地域文化専攻		
コ ー ス 名	<input type="checkbox"/> 歴史・文化論	<input type="checkbox"/> 言語文化論	※いずれかにチェック
希望する指導教員名			
受 験 動 機 ・ 受 験 理 由			

備考 (1) 裏面に研究計画を記入してください。

(2) この様式は、本研究科ウェブサイト (<https://www.hss.shizuoka.ac.jp/ghss/>) からダウンロード可能です。A4版（両面印刷）にプリントしてください。

(3) 手書きまたはワープロで作成したものを所定様式に貼り付けても構いません。

研究テーマ	
研究計画の概要	

研究計画書

氏名		入試区分	外国人留学生入試（指定校推薦）
志望する専攻名	経済専攻		
コース名	<input type="checkbox"/> 国際経営 <input type="checkbox"/> 地域公共政策 ※いずれかにチェック		
希望する指導教員名			
受験動機・受験理由			

備考 (1) 裏面に研究計画を記入してください。

(2) この様式は、本研究科ウェブサイト (<https://www.hss.shizuoka.ac.jp/ghss/>) からダウンロード可能です。A4版（両面印刷）にプリントしてください。

(3) 手書きまたはワープロで作成したものを所定様式に貼り付けても構いません。

研究テーマ	
研究計画の概要	